

2021年度事業報告

- I. 会 員 数 2021年3月31日 5,039名 (2020年度新入会員数140名)
(内訳) 正会員4,955名 (内終身会員712名), 名誉会員84名
2022年3月31日 4,987名 (2021年度新入会員数147名)
(内訳) 正会員4,910名 (内: 終身会員728名), 名誉会員77名
- 賛助会員数 2021年3月31日 22団体
2022年3月31日 21団体

II. 学術的会合

- 2021年度年会
3月15日(月)～3月18日(木) 慶應義塾大学 (オンライン開催)
- 2021年度秋季総合分科会
9月14日(火)～9月17日(金) 千葉大学 (オンライン開催)
- 第25回、第26回高木レクチャー
(2022年度に延期)
- 第13回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI 2020)
3月1日(火)～3月21日(月) 大阪市立大学 (ハイブリッド開催)

III. 出 版

- 欧文誌 (1) **Journal of the Mathematical Society of Japan**
Vol. 73 No. 2 2021年4月刊行 Vol. 73 No. 3 2021年7月刊行
Vol. 73 No. 4 2021年10月刊行 Vol. 74 No. 1 2022年1月刊行
(2) **Japanese Journal of Mathematics, third series**
Vol. 16 No. 1 2021年1月刊行 Vol. 16 No. 2 2021年11月刊行
- 邦文誌 (1) 数 学
第73巻2号 2021年4月刊行 第73巻3号 2021年7月刊行
第73巻4号 2021年10月刊行 第74巻1号 2022年1月刊行
(2) 数学通信
第26巻1号 2021年5月刊行 第26巻2号 2021年8月刊行
第26巻3号 2021年11月刊行 第26巻4号 2022年2月刊行
- Advanced Studies in Pure Mathematics**
Vol. 87 2021年11月刊行
- MSJ Memoirs・数学メモアール**
欧文 Vol. 39 2021年5月刊行 Vol. 40 2021年6月刊行

IV. 顕彰

1. 日本数学会賞春季賞・秋季賞

重要な研究成果をあげた40歳未満の数学者を顕彰する春季賞を1名に、また過去5年以内に特に優れた業績をあげた数学者を顕彰する秋季賞を1件に授与しました。

2. 日本数学会賞建部賢弘特別賞・奨励賞

若くして特に優秀な業績をあげた数学者を顕彰する特別賞を4名に、また極めて若くして優れた業績をあげた数学者を顕彰する奨励賞を6名に授与しました。

3. 日本数学会出版賞

著作活動により数学の研究・教育・普及に顕著な業績をあげた個人または団体、もしくは著作物を顕彰する出版賞を、著者1名および研究集会1件に授与しました。

4. JMSJ 論文賞

2020年の「Journal of the Mathematical Society of Japan」に掲載された論文のうち、特に優れた3編の著者に授与しました。

5. 日本数学会解析学賞

解析学の発展に貢献した数学者を顕彰する解析学賞を3名に授与しました。

6. 日本数学会幾何学賞

幾何学の発展に貢献した数学者を顕彰する幾何学賞を3名に授与しました。

7. 日本数学会代数学賞

代数学の発展に貢献した数学者を顕彰する代数学賞を2名に授与しました。

8. 日本数学会応用数学研究奨励賞

応用数学分野において優れた業績をあげた若手研究者を顕彰する応用数学研究奨励賞を3名に授与しました。

V. 研究奨励

1. 加藤敏夫フェロー

東南アジア数学会の協力のもと、次世代を担う東南アジア在住の若手数学研究者を育成することを目的として2022年度の募集を実施し、選考しました。

2. 日本数学会奨励研究生

厳しい研究環境の下で主体的に研究を進める若手数学研究者を奨励することを目的として、学位（博士）取得後3年以内の有望研究者4名を第3回奨励研究生として採用しました。

VI. 国際交流

1. アジアの数学会との交流

当会および大韓数学会の主催により、「MSJ-KMS Joint Meeting 2021」をオンラインにより開催し、Plenary Talks および4つのパラレルセッションにおける計18件の講演を実施しました。（2021年9月13日）

2. CDC 援助

IMUの下部機関であるCDC（発展途上国の数学活動を支援する組織）に対して、例年通り15万円を拠出しました。

3. Oberwolfach 研究所機関会員

同研究所の財政を支援する組織 (Verein zur Förderung) の機関会員として、年会費 500 ユーロを拠出しました。

4. 日米数学研究所 (JAMI) 援助寄付金

同研究所を援助するため 10 万円を拠出しました。

5. ICIAM

会員として年会費 400 US ドルを拠出しました。

VII. 社会連携

1. 市民講演会をオンラインにより開催しました。(2021年3月14日、9月18日)

2. 博士課程の学生を中心としたキャリアパス支援構築を目的とし、「数学・数理科学専攻若手研究者のための異分野・異業種研究交流会 2021」をオンラインにより開催しました。(2021年11月13日)

3. 「女子中高生夏の学校」においてオンラインにより、実験指導、ポスター展示、キャリア相談を行いました。

4. World Meeting for Women in Mathematics において定められた女性数学者を祝う日 (5月12日) に関するイベントとして、「May 12 Celebration of Women in Mathematics」をオンラインにより開催しました。

2021年度事業報告附属明細書

2021年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。